

紙漉き小屋と芝生の運動場のある学校

杉小だよ!



いのちと人権を大切にし
こころ豊かに
たくましくのびる
ふるさと大好き杉小っ子の育成

令和5年9月15日 第5号

<https://www.town.taka.lg.jp/sugisyoun/>

文責及び発行責任者：校長 荻野 学

TEL: 0795(36)0009

充実した2学期を過ごして、大きく伸びよう!

2学期が始まり、学校には1学期と変わらない子どもたちの明るく快活な声と笑顔が戻ってきました。夏休みから普段の学校生活へと生活リズムの切り替えもスムーズに行い、日々児童たちが元気よく登校してくれていることをととてもうれしく、また保護者の皆様の支えがあってこそと、有り難く感じています。

秋は、スポーツの秋・芸術の秋・読書の秋・食欲の秋…と何をするにもよい季節です。学校では、昨日から30日の運動会に向けての練習が始まりました。運動会が終わると、社会見学旅行、修学旅行、マラソン大会、様々な体験学習など大きな行事が続きます。このような行事を通して、また、普段の授業を通して、子どもたちみんなが達成感を味わい自信をつけてくれるように取り組んでいきたいと考えています。様々な取り組みを通して成長していく子どもたちの様子を見ていただき、温かい励ましの声かけをしていただければ幸いです。杉原谷小学校の子どもたちが、意欲的に充実した2学期を送ることができるように、ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。

始業式式辞より ～夢を実現する～

始業式では、元大リーガー、イチローさんの小学校6年生時の作文を紹介しました。作文には、野球選手になるという夢と共に、その夢に向かうための覚悟、そして、夢が叶った時には、お世話になった方々への感謝の気持ちを形にして表すこと、等がしっかりと書かれていました。杉小の児童たちにも夢を持って努力を重ねてほしいという思いを込めてお話をしました。

創立記念日(10/1) 開校147年になります

杉原谷小学校は10月1日で147回目の創立記念日を迎えます。明治6年の学制発布により、従来の寺子屋が学校になりました。杉原谷村には10校近くあったようです。明治9年にこれらが整理され、門村 浄居寺内に戮力小学校、杉原 西教寺内に戮力小学校支校、轟明壽寺内に清轟小学校、鳥羽 善慶庵内に清轟小学校支校が開校しました。これが杉原谷小学校の始まりです。

昭和51年には、創立100周年記念として正門前に当時の竹本修二町長の揮毫で「強く 明るく 温かく」の自然石の碑が建立されました。また、タイムカプセルも運動場東隅に埋設されています。

創立記念日を前にして、改めて杉原谷小学校の歴史と伝統をしっかり受け継いでいかなければという思いを強くしています。

なお、令和8年度に創立150周年を迎えます。現在、記念事業実行委員会を組織して、協議を進めているところです。委員の皆様には大変お世話になっています。ありがとうございます。



8・9月の学校行事から

☆奉仕作業 —8月26日(土)—☆

8月26日(土)には、PTA会員の皆様の参加をいただき奉仕作業を行いました。早朝から大変暑い中でしたが、熱心に作業をしていただき校舎や校庭が美しくなりました。5、6年生の児童たちも、自分たちの運動場をきれいにしようと、草引きを一生懸命にしてくれていました。また、当日都合により参加できなかった児童も、前もって北グラウンドの整備作業を行ってくれました。保護者の皆様、5、6年生の児童のみなさん、ありがとうございました。



☆多可町統一漢字・計算力テスト —9月6日(水)—☆

多可町統一漢字・計算力テスト」を実施しました。多可町の『第2期学力向上3ヶ年プラン』の取組として、今年で6年目となる取組です。年間2回の実施予定で、今回は冬休み明けの予定です。今回は、1年生は計算のみ、2年生以上は漢字と計算に取り組みました。どの学年も夏休みにしっかりと練習をして、テストにのぞみました。児童たちは、真剣な表情で問題に取り組んでいました。



☆3年生Aコープ見学 —9月11日(月)—☆

3年生が、社会科の学習「店ではたらく人」で、Aコープかみ店の見学に出かけました。まず、店内を見学させていただき品物の並べ方や、多可町で作られている商品、いろいろな商品の売り場、リサイクルコーナーなどについて調べました。そのあと、バックヤードにも入らせていただき、店の人にいろいろな質問に答えていただきました。スーパーマーケットのお店の工夫やはたらく人の様子についてたくさんのお話を学ぶことができました。



☆4、5年生図工科の作品づくり —9月11(月)、12日(火)—☆

2学期は、図工の時間に、各学年でテーマを決めて絵画作品の製作に取り組んでいきます。今、製作を始めているのは4年生と5年生です。4年生は、実験道具を多目的室の机の上に並べ、思い思いの角度から写生をしていました。5年生は、自転車の絵を題材として選び、今週火曜日に自分の自転車を学校に持ってきて、一日写生会を行いました。それぞれ各自のペースになりますが、下絵を丁寧に描いている子、色塗りを始めた子、それぞれのペースで作品づくりに熱心に取り組んでいます。



☆運動会の全体練習が始まりました —9月14(木)—☆

9月30日(土)に実施予定の運動会の全体練習が始まりました。今年の運動会のスローガン「笑顔いっぱい 全力演技 一致団結 杉小魂」の紹介があり、これからの全体練習では最初にみんなでスローガンを唱和して、気持ちを込めて練習を行うようになりました。これから2週間余り、全校児童と教職員で力を合わせてすばらしい運動会をつくり上げていきたいと思ひます



本校の特色 ～杉原紙の卒業証書の取組～ について

古い建築物、立派な織物等は有形文化財と呼ばれるものですが、加美町にはいまひとつ世にめずらしい重要無形文化財があります。それは、杉原紙を漉く製紙技術です。杉原紙と名づけられてからでも九百年、この地で紙を漉き始めてから千三百年になります。その紙を生み、長く支えてきたこの地の自然、それを漉き続けた長い伝統、これも全国にめずらしい輝かしい加美町の誇りなのです。（「すぎはら」学習資料 民族文化編より）

本校が杉原紙の取組を始めたのは昭和 55 年でした。この年から 3 年間、「地域カリキュラム推進校」として、兵庫県教育委員会の指定を受けたのを機に、「地域に根ざした教育と社会科の追求」を共同研究の方向とし、「杉原紙を中心にした教材の開発」を中心テーマに設定し、研究と実践に取り組みました。翌年には「まず教師が実習を！」と、先生が紙漉きに挑戦。その年度の 1 月に子どもたちによる卒業証書づくり第 1 号が生まれました。



上の写真は全工程を一覧にしたパネルで、昨年度の 6 年生の作業風景をいれて製作したものです。本校 1 階職員室前に掲示をしております。

右の写真は、正門右手側に立派に育っている楮です。ここ以外にも、体育館周辺にも楮が植えてあります。

本年度の卒業証書づくりは、11 月頃から行っていきます。地域の方や保護者の方のご協力、ご参加も検討しています。時期が近づきましたらご案内させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。



返信欄裏面



10月の行事予定

..... きりとり

令和5年度 杉小だより9月15日 第5号の返信欄

- ()年 児童名 ()の父・母・祖父・祖母・その他 ()
◇読みました () 【紙面への掲載が不可の場合は右欄に×をつけてください。】 → ()
◇ご意見・ご感想欄